

令和8年度 **キャリア学習 I (学校設定科目)** 北海道穂別高等学校

シラバス

科目名	キャリア学習	履修学年	3 学年 (必修・選択)
教科担任	小柳 雄彦	単位数	1 単位
教科書名	なし	副教材	進路のしおり他
教科目標	「小さな学校から大きな世界の扉を開く人材の育成」をテーマに設定し、基礎的・汎用的能力を身につけさせるために実社会や実生活と自己との関わりから課題を発見し、情報収集したデータを整理・分析しまとめたものを発信できる能力を育む。		
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の教育・環境・食資源を活用した体験的な活動を通して、地域社会の理解を深める。 ・地域社会の人との交流によって、他社と協働しながら自己実現につなげる。 ・自らの問題意識に基づく課題解決能力と情報発信能力を育成する。 		
学習方法	体験型実習・座学。Chrombook・ノートを使用する。教科横断的学習		

科目全体の評価の観点及び方法

評価の観点		主な評価方法
① 知識・技能	<p>地域の教育・環境・食資源を活用した体験的な活動について理解するとともに自己と社会生活の関わりについて認識を深めることによって得た情報を的確に把握している。また、社会に出たときに必要な基礎力を身につけているか。</p> <p>(評価の割合 3割)</p>	<p>b 課題</p> <p>c ワークシート</p> <p>d 成果物</p>
② 思考・判断・表現	<p>情報収集したデータを把握し、情報発信のための技能を的確に使用し、発信できているか。社会人基礎力を向上させるためのツールを的確に選択できているか。自らの問題意識に基づく課題解決能力と情報発信能力が身についているか。</p> <p>(評価の割合 4割)</p>	<p>a 授業態度</p> <p>b 課題</p> <p>d 発信力</p>
③ 主体的に学習に取り組む態度	<p>主体的に自己の未来へ向上心を持って意欲的に学習しているか。社会人基礎力向上について主体的に取り組んでいるか。地域社会の人との交流によって、他社と協働しながら自己実現を目指しているか。</p> <p>(評価の割合 3割)</p>	<p>a 授業態度</p> <p>b 課題</p> <p>c ワークシート</p>

※評価方法【a 授業態度 b 課題 c ワークシート d その他】

特に重視する方法

年間学習計画

単元	地域学習 (予定時数 15)
主な学習内容 (活動)	体験型的学習 (新博物館見学・デイキャンプ・タイムカプセル)
評価の観点と評価方法	新博物館 ①③新穂別博物館見学によって適切に情報収集することができる。 ①③2年次で学習の旧博物館と新博物館の比較が適切にできている。 ②③情報発信のツールを理解し適切に情報発信している。
	デイキャンプ ①③キャンプ場一日体験の準備について理解し作業が適切にできている。 ②③キャンプ場一日体験から学習したことのまとめ。 ②③情報発信のツールを理解し適切に情報発信している。
	タイムカプセル ①カプセルへ収納する自分への手紙の完成。 ①カプセルへ収納する閉校へのビデオメッセージ。 ②③発表スライド作成。

単元	社会人基礎力学習 (予定時数 15)
主な学習内容 (活動)	職業体験・社会人基礎力向上
評価の観点と評価方法	職業体験 ①建築物の維持管理の方法について理解している。 ③建築物の維持管理に使用する器具について学習する。
	社会人基礎力向上 ①③社会人として必要な5S (整理・整頓・清掃・清潔・躰け) ②③社会人として必要な人間力について学習する。 ①③社会人として必要な書類等の作成を学習する。 ③義務教育の成果を更に発展拡充すること。